

3 防災訓練実施状況

(1) 福岡県総合防災訓練参加機関等一覧表

回	年度	訓練日	共催市町村	訓練実施場所	地域	消防本部	参加機関	訓練人員	車両	船舶	航空機	訓練種目
1	40	昭和40年5月20日(木)	久留米市	久留米市筑後川河川敷 (久留米大橋下流)	筑後	久留米市消防本部		2,500				
2	41	昭和41年6月3日(金)	杷木町	杷木町筑後川河川敷 (昭和橋下流)	福岡	甘木朝倉消防本部						
3	42	昭和42年6月10日(土)	芦屋町	芦屋町遠賀川河川敷	北九州	遠賀消防本部						
4	43	昭和43年6月7日(金)	久留米市	久留米市筑後川河川敷 (久留米大橋下流)	筑後	久留米市消防本部						
5		昭和43年6月13日(木)	園上訓練	(消防会館)								
6	44	昭和44年5月30日(金)	飯塚市	飯塚市遠賀川河川敷 (立岩)	筑豊	飯塚地区消防本部	13	800				
7	45	昭和45年6月8日(月)	瀬高町	瀬高町矢部川河川敷 (船小屋)	筑後	瀬高町外二町消防本部						
8	46	昭和46年6月18日(金)	行橋市	行橋市今川河川敷 (今川大橋上流)	北九州	行橋消防本部						
中止	47	昭和47年5月30日(火)	甘木市 田主丸町	甘木市・田主丸町筑後川河川敷	福岡	甘木朝倉消防本部 県南広域消防本部						
9	48	昭和48年5月18日(金)	八女市 立花町	八女市・立花町矢部川河川敷 (中川原橋上流)	筑後	八女消防本部						
10	49	昭和49年5月21日(火)	杷木町 吉井町	杷木町・吉井町筑後川河川敷 (原鶴橋下流)	福岡	甘木朝倉消防本部 県南広域消防本部						
11	50	昭和50年6月4日(水)	直方市	直方市遠賀川河川敷 (日の出橋下流)	筑豊	直方市消防本部	1,300					
12	51	昭和51年5月31日(月)	津屋崎町	津屋崎町海岸 (渡)	福岡	宗像消防本部						
13	52	昭和52年5月16日(月)	志摩町	志摩町 (芥屋漁港)	福岡	糸島消防本部	900					
14	53	昭和53年6月1日(木)	城島町	城島町筑後川河川敷 (浜)	筑後	県南広域消防本部						
15	54	昭和54年6月6日(水)	福岡市	福岡市東区雁の巣 (雁の巣レクリエーションセンター南側海岸)	福岡	福岡市消防局	23	1,493	79	10	8	36
16	55	昭和55年6月9日(月)	飯塚市	飯塚市遠賀川河川敷 (立岩)	筑豊	飯塚地区消防本部						
17	56	昭和56年5月8日(金)	芦屋町	芦屋町 (西浜町海岸埋立地)	北九州	遠賀消防本部	26	1,207	99	7	11	36
18	57	昭和57年5月12日(水)	吉井町	吉井町筑後川河川敷 (千年地先)	筑後	県南広域消防本部	26	1,200	67	3	8	36
19	58	昭和58年5月26日(木)	苅田町	苅田町海岸埋立地 (新浜町地先)	北九州	苅田町消防本部	29	1,244	104	8	8	37
20	59	昭和59年5月23日(水)	八女市	八女市矢部川河川敷 (矢原地先)	筑後	八女消防本部	30	923	59	1	8	31
21	60	昭和60年5月24日(金)	二丈町	福吉漁港 (二丈町)	福岡	糸島消防本部	37	935	52	6	8	35
22	61	昭和61年5月20日(火)	久留米市	久留米市筑後川河川敷 (小森野橋上流)	筑後	久留米市消防本部	29	1,244	88	1	7	34
23	62	昭和62年5月19日(火)	吉富町	吉富町山国川河川敷 (山国大橋上流)	北九州	京築広域消防本部	38	1,128	89		7	37
24	63	昭和63年5月26日(木)	玄海町	鐘崎漁港 (玄海町)	福岡	宗像消防本部	43	1,162	84	6	10	30
25	元	平成1年5月26日(金)	大川市	大川市筑後川河川敷 (大川市総合運動公園)	筑後	大川市消防本部	36	1,080	115	3	14	30
26	2	平成2年5月24日(木)	八女市	八女市矢部川河川敷 (矢原地先)	筑後	八女消防本部	43	965	122		8	30
27	3	平成3年5月24日(金)	直方市	直方市遠賀川河川敷 (日の出橋上流)	筑豊	直方市消防本部	32	972	101		8	30
28	4	平成4年5月29日(金)	志摩町	船越漁港 (志摩町)	福岡	糸島消防本部	47	865	72	13	16	19
29	5	平成5年5月25日(火)	大牟田市	三池港 (大牟田市)	筑後	大牟田市消防本部	54	1,115	108	14	23	24
30	6	平成6年5月24日(火)	中間市	遠賀川河川敷 (中間市大字中間)	北九州	中間市消防本部	38	677	84	1	26	25
31	7	平成7年5月24日(水)	田川市	田川市遠賀川河川敷 (大字橋)	筑豊	田川市消防本部	64	823	130	6	16	26
32	8	平成8年5月23日(金)	筑紫野市 太宰府市	筑紫野市天拝坂開発地区 (杉原・塔原地区)	福岡	筑紫野太宰府消防本部	98	1,191	199		12	17
33	9	平成9年6月5日(木)	筑後市 八女市 瀬高町	九州松下電器筑後工場(筑後市) 矢部川河川敷、八幡小学校(八女市) 矢部川中の島公園(瀬高町)	筑後	筑後市消防本部 八女消防本部 瀬高町外二町消防本部	105	2,000	180			67
34	10	平成10年5月28日(木)	北九州市	新門司フェリーターミナル (北九州市門司区周辺)	北九州	北九州市消防局	79	1,500	210	11	11	27
中止	11	平成11年8月31日(木)	鞍手郡4町	地域振興整備公園工場団地造成地 (宮田町)	筑豊	直方鞍手消防本部						
35	12	平成12年5月26日(金)	福岡市	香椎パークボート (福岡市東区)	福岡	福岡市消防局	100	2,000	180		2	45
36	13	平成13年5月25日(金)	粕屋地区 1市7町	久山町サッカー場 (粕屋郡久山町)	福岡	粕屋南部消防本部 粕屋北部消防本部	110	3,500	120		8	42
37	14	平成14年5月29日(水)	甘木朝倉地区 1市4町2村	筑後川河川敷 (甘木市大字長田地先)	福岡	甘木朝倉消防本部	120	4,200	130		12	47
38	15	平成15年6月1日(日)	小郡市他 4市3町	筑後小郡簡保レクセンター跡地 (小郡市三沢字ハサコノ宮5208-1)	福岡	県南広域消防本部 春日大野城那珂川消防本部	120	4,500	180		7	40
39	16	平成16年5月30日(日)	柳川市他 1市5町	三井鉱山(株)所有地 (柳川市大字橋本町中東区7番11)	筑後	柳川消防本部 筑後市消防本部	93	1,500	160		6	32
40	17	平成17年6月5日(日)	嘉飯山地区	飯塚市遠賀川河川敷 (目尾地区)	筑豊	飯塚地区消防本部	109	1,400	160		9	35
41	18	平成18年5月28日(日)	福岡市 宗像市	福岡漁港 (福岡市)	福岡	宗像消防本部	95	1,400	120	7	12	32
42	19	平成19年6月3日(日)	大川市	筑後川総合運動公園 (大川市大字大野島)	筑後	大川市消防本部	103	1,400	150	10	14	34
43	20	平成20年5月25日(日)	行橋市	行橋総合公園 (行橋市大字今井)	北九州	行橋市消防本部	114	1,400	130	7	9	39
44	21	平成21年5月24日(日)	筑紫野市	宝満川上流浄化センター用地 (筑紫野市大字諸田)	県央	筑紫野太宰府消防本部	120	1,200	130		7	37
45	22	平成22年5月30日(日)	久留米市 他2市2町	筑後川河川敷 (久留米市二千年橋上流)	筑後	久留米広域消防本部	180	2,200	160	6	11	36
46	23	平成23年6月5日(日)	芦屋町 他3町	芦屋港 (遠賀郡芦屋町白浜)	北九州	遠賀消防本部	150	1,300	164	3	12	35
47	24	平成24年6月3日(日)	糸島市	船越漁港 (糸島市志摩船越)	福岡	糸島市消防本部	120	1,900	140	5	11	40

(2)福岡県石油コンビナート等総合防災訓練実施状況一覧表

回	年度	訓練日	訓練実施場所	地域区分	参加機関	訓練人員	車両	船舶	航空機	訓練種目
1	56	昭和56年11月26日 (木)	北九州市若松区 響灘埋立地及び周辺海上	北九州	16	322	32	14	2	24
2	57	昭和57年9月2日 (木)	福岡市中央区荒津 荒津給油センター及び周辺海上	福岡	33	541	56	19	3	38
3	58	昭和59年2月10日 (金)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	20	483	58	9	4	31
4	59	昭和59年11月13日 (火)	北九州市小倉北区西港町 日本石油北九州油槽所及び周辺海上	北九州	18	277	45	9	1	30
5	60	昭和60年8月29日 (木)	福岡市中央区荒津 荒津給油センター及び周辺海上	福岡	25	465	57	16	3	37
6	61	昭和61年9月2日 (火)	京都郡苅田町長浜町 九州電力苅田発電所及び周辺海上	苅田	20	412	44	5	2	35
7	62	昭和62年9月3日 (木)	北九州市小倉北区西港町 日本石油北九州油槽所及び周辺海上	北九州	20	337	50	9	3	32
8	63	昭和63年8月30日 (火)	福岡市中央区荒津2丁目 荒津給油センター及び周辺海上	福岡	26	429	61	11	1	37
9	元	平成1年8月30日 (水)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	19	253	41	11	3	33
10	2	平成2年11月6日 (火)	北九州市門司区新門司2丁目 出光興産門司油槽所及び周辺海上	北九州	33	330	41	8	4	32
11	3	平成3年9月5日 (木)	福岡市中央区荒津1丁目・2丁目 荒津石油基地及び周辺海上	福岡	41	474	69	16	7	22
12	4	平成4年10月22日 (木)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	34	628	47	16	11	22
13	5	平成5年10月14日 (木)	北九州市戸畑区大字戸畑 新日本製鐵八幡製鐵所及び周辺海上	北九州	32	641	53	23	12	22
14	6	平成6年8月31日 (水)	福岡市中央区荒津1丁目・2丁目 荒津石油基地及び周辺海上	福岡	23	494	57	15	4	26
15	7	平成7年10月19日 (木)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	36	891	49	23	10	26
16	8	平成8年8月7日 (水)	北九州市若松区沖 白島石油備蓄基地及び周辺海上	白島	30	964	13	51	13	20
17	9	平成9年9月4日 (木)	福岡市中央区荒津1丁目・2丁目 荒津石油基地及び周辺海上	福岡	31	476	62	17	3	27
18	10	平成10年9月3日 (木)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	36	500	45	12	5	24
19	11	平成11年11月18日 (木)	北九州市小倉北区西港町 日石三菱北九州油槽所及び周辺海上	北九州	33	410	72	14	3	23
20	12	平成12年10月17日 (火)	福岡市中央区荒津1丁目・2丁目 荒津石油基地及び周辺海上	福岡	31	400	54	16	3	29
21	13	平成13年9月12日 (水)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	37	400	51	11	4	26
22	14	平成14年8月28日 (水)	北九州市若松区沖 白島石油備蓄基地及び周辺海上	白島	30	550	26	31	7	21
23	15	平成15年9月11日 (木)	福岡市中央区荒津1丁目・2丁目 荒津石油基地及び周辺海上	福岡	30	320	40	9	6	28
24	16	平成16年9月8日 (水)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	台風接近により中止					
25	17	平成17年11月9日 (水)	北九州市小倉北区西港 東西オイルターミナル(株)北九州油槽 所及び周辺海上	北九州	41	350	41	10	5	26
26	18	平成18年9月4日 (月)	福岡市中央区荒津1丁目・2丁目 荒津石油基地及び周辺海上	福岡	26	200	8	12	3	26
27	19	平成19年10月19日 (金)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	26	200	8	12	3	26
28	20	平成20年10月16日 (木)	北九州市若松区沖 白島石油備蓄基地及び周辺海上	白島	27	400	6	14	6	20
29	21	平成21年9月9日 (水)	福岡市中央区荒津1丁目 荒津石油基地及び周辺海上	福岡	35	400	31	11	5	25
30	22	平成22年9月8日 (水)	豊前市八屋 九州電力豊前発電所及び周辺海上	豊前	35	340	16	13	7	21
31	23	平成24年1月31日 (火)	福岡県庁、北九州市役所(図上訓練)	北九州	74	433	なし	なし	なし	4
32	24	平成24年9月6日 (木)	福岡市中央区荒津1丁目・2丁目 出光興産福岡油槽所、EMGマーケティ ング(同)福岡油槽所及び周辺海上	福岡	29	400	28	7	4	27

(3)市町村防災訓練実施状況

団体名称	訓練回数	訓練想定									訓練形態			
		風水害	土砂災害	地震・津波	コンビナート災害	大火災	林野火災	原子力災害	火山災害	その他	総合訓練(実働)	図上訓練	通信訓練	その他
福岡県計	211	72	15	48	1	13	16	2	0	76	175	25	6	5
単独消防本部(局)設置市町														
北九州市	7	3	3	4							7			
福岡市	2	1	1	2	1					3	2			
大牟田市	11	2		6						3	10	1		
直方市	1	1										1		
柳川市	1	1								1	1			
筑後市	1	1		1							1			
大川市	3	3		1	1						2	1		
行橋市														
中間市	1	1	1	1								1		
みやま市	1	1									1			
糸島市	2	1	1	1			1			1	1		1	
荏田町	1			1							1			
久留米広域市町村圏事務組合構成市町														
久留米市	7	1		6						1	3	1	3	
小郡市	1	1									1			
うきは市	3	1			1	1					3			
大刀洗町	2	2									2			
大木町	1	1									1			
八女地区消防組合構成市町														
八女市	38	10					6			22	33	1		4
広川町														
筑紫野太宰府消防組合構成市														
筑紫野市	1	1	1	1							1			
太宰府市	1	1		1							1			
飯塚地区消防組合構成市町														
飯塚市	16	9	2	7							7	9		
嘉麻市														
桂川町														
春日・大野城・那珂川消防組合構成市町														
春日市	1			1				1			1			
大野城市	3	3	2	1							2	1		
那珂川町	1	1	1	1							1			
田川地区消防組合構成市町村														
田川市	3	2		1							1	2		
香春町														
添田町	3						2			1	3			
糸田町														
川崎町														
大任町														
赤村														
福智町	2					1				1	2			
京築広域市町村圏事務組合構成市町														
豊前市	1	1	1								1			
みやこ町														
吉富町														
上毛町														
築上町	2			2							1	1		

団体名称	訓練回数	訓練想定								訓練形態			
		風水害	土砂災害	地震・津波	コンピナート災害	大火災	林野火災	原子力災害	火山災害	その他	総合訓練(実動)	図上訓練	通信訓練
直方・鞍手市町村圏事務組合構成市町													
宮若市	5	1	1							3	3	2	
小竹町	13	12		1							11		2
鞍手町	1	1									1		
甘木・朝倉市町村圏事務組合構成市町村													
朝倉市	42	1				4				37	42		
筑前町													
東峰村	2						1			1	2		
粕屋南部消防組合構成町													
宇美町													
篠栗町	3	1					2				2	1	
志免町	2	1								1	2		
須恵町													
久山町	2					1	1				2		
粕屋町	1			1							1		
宗像地区消防組合構成市													
宗像市	1			1							1		
福津市	8			4		3	1				8		
粕屋北部消防組合構成市町													
古賀市	4	4									3	1	
新宮町	4					2	2				4		
遠賀・中間広域行政事務組合構成町													
芦屋町	1									1	1		
水巻町	3			3								2	1
岡垣町	1	1	1								1		
遠賀町	1	1									1		

平成25年度「消防防災・震災対策現況調査」より作成

(4) 平成24年度福岡県総合防災訓練(第47回)

○ 目的

災害対策基本法、福岡県地域防災計画並びに糸島市地域防災計画に基づき、糸島市を中心に災害が発生したとの想定のもと、福岡県、糸島市及び防災関係機関並びに地域住民が一体となって、実効性のある総合的な防災訓練を実施し、災害時における連携の強化及び防災技術の向上並びに広く県民に対する防災思想の普及啓発を図るもの。

○ 開催日

平成24年6月3日(日) 10時から12時20分まで

○ 会場

船越漁港(糸島市志摩船越)他5か所

○ 主催

福岡県、糸島市

○ 参加機関

防災関係機関120機関(消防機関、警察機関、自衛隊、海上保安庁等)

○ 参加人員

約1,900名

○ 訓練参加車両等

車両:約140台(消防車、救急車、パトカー、救助工作車、化学防護車等)

船舶:5隻(ホバークラフト艇、巡視船等)

航空機:11機(消防ヘリ、県警ヘリ、自衛隊ヘリ、ドクターヘリ、セスナ等)

○ 訓練の想定

(1) 風水害

豪雨により糸島市を中心に浸水被害が発生したとの想定で、情報収集及び水防訓練並びに土砂埋没車両からの救出訓練等を行う。

(2) 地震・津波

島根県沖を震源地とする地震が発生し、福岡地方でも震度5弱の地震が発生し、家屋の倒壊及び津波による家屋等の漂流が生じたとの想定で、救出救助訓練等を行う。

(3) 特殊災害

路線バス内での化学テロ災害を想定し、福岡県DMATをはじめとする防災関係機関の連携による負傷者の救出救護及び物質の検知等を行う。

(4) 原子力災害

玄海原子力発電所1号機及び4号機において、通常運転中、地震により原子炉が自動停止。その後、非常用ディーゼル発電機が故障し、全交流電源が失われる事象などが発生し、炉心冷却機能が全て失われた。炉心冷却機能の復旧が見込めず、このままの状態が続けば炉心が損傷し、放射性物質が環境へ放出される事態に至るおそれがあるとの想定で、住民の広域的な避難訓練を行う。

○ 今回の訓練の特徴

今般の東日本大震災を踏まえ、玄海原子力発電所の万が一の事故を想定した広域避難訓練や地震による大規模な土砂災害を想定した避難・搬送訓練を新たに実施する。また、集中豪雨による災害を想定した土砂埋没車両からの救出訓練や災害時要援護者避難支援訓練に加え、住民による消火・救護訓練などの住民参加型訓練を実施する。

(1) 原子力災害への応急対策訓練の実施

- ① 玄海原子力発電所の異常時・非常時における情報連絡を行うとともに、国からの避難指示等の情報伝達を行う。
- ② 糸島市鹿家地区住民約40名による福岡市への広域避難を行う。
- ③ 避難者に対し、スクリーニング（検査・問診・簡易除染）を行う。
- ④ 緊急時モニタリング要員を糸島市内5か所に派遣し、空間放射線量を測定する。

(2) 地震・津波災害への応急対策訓練の実施

- ① 地震により大規模な土砂災害が発生し、負傷者等の搬送経路がすべて遮断されたとの想定で、陸上自衛隊のヘリ及び海上自衛隊のホバークラフト艇で離島住民の搬送訓練を行う。
- ② 津波により被害を受けた沿岸部で住宅火災が発生し、流出した油で延焼拡大する火災をヘリを使って消火する訓練を行う。
- ③ 大規模地震により糸島市に津波警報が発令されたとの想定で、教育施設における緊急地震速報対応訓練及び校舎上層階への避難訓練を行う。

(3) 住民参加型訓練の拡充

- ① 住民の円滑な避難生活を支えるための避難所運営訓練を行うとともに、愛護動物の同行避難訓練を行う。
- ② 自主防災組織、町内会、婦人会等の多くの地域住民が参加する初期消火、応急手当及び炊き出し訓練を行う。
- ③ 社会福祉協議会が主となり現地ボランティア本部を設置するとともに地域住民や防災士等と協働でボランティア派遣の運営訓練を行う。

○ その他

一般見学者が参加できる心肺蘇生法の講習会、災害時伝言ダイヤルの利用体験、炊き出し試食のほか、関係機関による東日本大震災での活動状況のパネル写真の展示などを行う。

一般県民の見学は自由。

訓練種目

(訓練番号) (訓練分類)

初動対応訓練	河川・海岸巡視、被災状況の調査及び情報収集・伝達訓練	1	初動-1
	気象情報等伝達訓練	2	初動-2
	被災状況等映像伝送訓練	3	初動-3
	空域調整訓練	4	初動-4
	福岡県消防相互応援協定応援要請及び集結訓練	5	初動-5
	自衛隊災害派遣要請訓練	8	初動-6
風水害対策訓練	道路障害物に係る道路啓開訓練及び道路冠水に係る交通規制・交通整理訓練	9	風水害-1
	各種水防工法訓練	10	風水害-2
	土砂埋没車両からの救出訓練	22	風水害-3
	災害時要援護者避難支援訓練	31	風水害-4
	福祉避難所設置訓練	32	風水害-5
	社会福祉施設への避難勧告伝達及び避難訓練	33	風水害-6
	ダム放流情報伝達訓練	19	風水害-7
地震災害対策訓練	新 離島からの負傷者・住民避難訓練	7	震災-1
	座屈ビルからの救出救助訓練及び消火訓練	13	震災-2
	孤立地域からの孤立者救出及び緊急物資搬送訓練	17	震災-3
	倒壊家屋からの人命検索・救出救助訓練	20	震災-4
	応急危険度判定訓練	23	震災-5
	応急仮設住宅設置訓練	27	震災-6
	新 教育施設（小・中学校）等における緊急地震速報対応訓練及び避難訓練	34	震災-7
特殊災害対策訓練	災害派遣医療チーム（県DMAT）派遣要請訓練	12	特災-1
	化学テロ災害対策訓練	16	特災-2
	応急医療救護所設置運営・広域災害医療情報伝達訓練	18	特災-3
自主防災組織等による活動	救命用具投下訓練及びアマチュア無線による情報伝達訓練	14	自主-1
	自主防災組織等による食糧供給訓練（炊き出し）	15	自主-2
	住民による消火・救護訓練（応急手当・応急担架作成）	29	自主-3
	避難所運営訓練（HUG）及び愛護動物の同行避難訓練	35	自主-4
	ボランティアセンター設置・運営訓練	36	自主-5
ライフライン応急復旧等訓練	一般通信施設応急対策訓練	24	LL-1
	ガス施設応急復旧訓練	25	LL-2
	断水情報伝達及び広域給水応援訓練	26	LL-3
	電力施設応急復旧訓練	28	LL-4
地震災害対策（海上）訓練	緊急物資海上輸送訓練	6	津波-1
	津波からの住民等避難訓練及び緊急地震速報対応行動訓練	11	津波-2
	津波による漂流者捜索及び流出家屋の検索・救助訓練	21	津波-3
	新 海上・沿岸がれきり火災防ぎょ訓練	30	津波-4
原子力災害対策	新 原子力災害情報収集伝達訓練	37	原子-1
	新 原子力災害広域避難訓練	38	原子-2
	新 スクリーニング訓練	39	原子-3
	新 緊急時モニタリング訓練	40	原子-4

(5) 平成24年度福岡県石油コンビナート等総合防災訓練(第32回)

○ 日 時

平成24年9月6日(木) 10:00~12:30

○ 場 所

福岡市中央区荒津一丁目・二丁目

(陸上部門) 出光興産(株)福岡油槽所

(海上部門) EMG マーケティング(同) 福岡油槽所及び周辺海上

○ 主 催

福岡県、福岡市、荒津共同防災組織運営委員会

○ 訓練実施機関

福岡市消防局、第七管区海上保安本部、福岡県警察本部、自衛隊等 29機関

○ 参加車両等及び参加人員

車両28台、船艇7隻、航空機(ヘリコプター等)4機、参加人員約400名

○ 訓練の概要

石油コンビナート等特別防災区域において災害が発生した場合、特に初期対応が重要であることから、事業所に設置された自衛防災組織及び区域内の事業所が共同で設置する共同防災組織の活動及び情報伝達に重点を置いた訓練を実施する。

各防災関係機関相互の連携体制の充実・強化と防災技術の向上を図ることを主眼とした訓練を実施する。

事業所における津波警報発令時の緊急作業停止から津波避難訓練を実施する。

○ 災害想定及び訓練種目数

福岡県北西沖で地震(M7.2)が発生。福岡市の最大震度は6強。

(陸上訓練) 地震(津波想定なし)により石油タンクの配管に亀裂が生じ、石油が流出、火災発生。

(海上訓練) ①地震により津波が発生、事業所のマニュアルに従い、高台に緊急避難

②地震(津波想定なし)によりタンカーが損傷し、石油流出、火災発生

訓練種目数: 27種目

○ 訓練種目

【陸上訓練】

- 1 緊急作業停止訓練及び被害調査訓練
- 2 被害状況調査訓練及び被害状況通報訓練
- 3 自衛防災組織出動訓練及び流出油拡大防止訓練
- 4 消防現場本部設置訓練
- 5 情報収集・伝達訓練
- 6 現地防災本部設置訓練及び自衛隊派遣要請訓練
- 7 通信手段確保訓練
- 8 緊急交通路確保訓練及び情報収集・伝達訓練
- 9 火災警戒区域設定訓練及び広報訓練
- 10 負傷者救出訓練及び応急救護訓練
- 11 自衛消防組織初期消火訓練
- 12 照明架設訓練
- 13 タンク火災消火訓練
- 14 泡原液輸送訓練（陸輸）

【海上訓練】

- 15 緊急作業停止訓練
- 16 被害状況調査訓練
- 17 情報収集・伝達訓練
- 18 津波避難訓練
- 19 状況調査訓練及び通報訓練
- 20 流出油拡大防止訓練
- 21 流出油調査訓練
- 22 海上交通規制訓練及び海上警戒訓練
- 23 流出油防除訓練
- 24 海中転落者救助訓練
- 25 船舶火災消火訓練

【全体訓練】

- 26 空域統制訓練
- 27 被災状況等映像伝送訓練